

事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	計画名	地域の交流と経済活動の活性化を支えるみちづくり	事業主体	滋賀県
			施行箇所	県下全域

(意見)

○事業の進捗状況について

完了目標 17 事業に対して、10 事業が完了したことを確認した。

○事業効果の発現状況について

除雪事業の実施により、冬期の円滑な交通の確保に寄与し、改築事業により、所要時間の短縮に繋がったことを確認した。

○評価指標の目標値の実現状況

冬期（12月～3月）路面事故件数について、最終目標値 0.96 件／日に対し、実績値 0.93 件／日となり、最終目標値を達成していることを確認した。

また、各市町の拠点間の所要時間について、当初の 2.8 時間に対して、最終目標値を 2.3 時間（0.5 時間短縮）に設定したが、実績値 2.6 時間（0.2 時間短縮）となり、最終目標値には満たないものの、一定の効果が認められた。

○主要事業の実現状況について

国道 303 号 追分工区について、900m の区間を工事中であることを確認した。追分工区全体の費用便益比が 2.9、残事業に対する費用便益比が 10.1 であることを確認した。